

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年02月16日

計画の名称	沼津市公共下水道耐震・長寿命対策事業（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	沼津市												
計画の目標	下水道としての機能確保と、道路陥没や地震時等による二次災害を防止するため、下水道施設の計画的な改築及び耐震化を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	718	A	718	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	中部浄化プラント水処理施設における施設の改築更新率を62.2%(H27)から100%(H27末)に増加させる。 処理場(水処理施設)の改築更新率 (%) 改築更新実施済み設備数 / 改築更新すべき設備数 × 100	62%	100%	100%
2	中部処理区における管渠の耐震化対策率を77.3%(H27)から100%(H27末)に増加させる。 中部処理区耐震化対策率 (%) 耐震化対策済み箇所 / 対策計画箇所 × 100	77%	100%	100%
3	中部処理区第2分区における管渠の長寿命化対策計画に基づく改築更新率を29.8%(H27)から100%(H28末)に増加させる。 長寿命化対策計画に基づく管渠の改築更新率 (%) 改築更新実施済み管渠延長 / 改築更新すべき管渠延長 × 100	30%	100%	100%
4	中部処理区における鉄蓋の長寿命化対策計画に基づく取替率を11.7%(H27)から100%(H30末)に増加させる。 長寿命化対策計画に基づく鉄蓋の取替率 (%) 取替実施済み鉄蓋箇所 / 取替すべき鉄蓋箇所 × 100	12%	46%	100%
5	西部処理区第6・第7分区における管渠の耐震化対策率を0.0%(H28)から100%(H29末)に増加させる。 西部処理区第6・第7分区耐震化対策率 (%) 耐震化対策済み箇所 / 対策計画箇所 × 100	0%	100%	100%
6	西部処理区第8・第9分区における管渠の耐震化対策率を0.0%(H30)から20.0%(H31末)に増加させる。 西部処理区第8・第9分区耐震化対策率 (%) 耐震化対策済み箇所 / 対策計画箇所 × 100	0%	0%	20%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	終末処理場	改築	中部処理区中部浄化プラント水処理施設改築	水処理施設長寿命化対策・更新・耐震化 処理能力24,150m3/日	沼津市						98		策定済	
		総合地震・長寿命化																		
	A07-002	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	管渠(汚水)	改築	中部処理区管渠耐震化	マンホール浮上防止対策 39箇所	沼津市							60		策定済
		総合地震																		
	A07-003	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	管渠(汚水)	改築	西部処理区第6・第7分区管渠耐震化計画策定	管路施設耐震化計画策定	沼津市							26		-
	A07-004	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	管渠(汚水)	改築	中部処理区第2分区管渠改築・更新	管渠更生・布設替え長寿命化対策 992.45m	沼津市							96		策定済
		長寿命化																		
	A07-005	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	管渠(汚水)	改築	中部処理区鉄蓋取替	鉄蓋取替長寿命化対策 227箇所	沼津市							75		策定済
		長寿命化																		
	A07-006	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	管渠(汚水)	改築	沼津市下水道ストックマネジメント計画策定	ストックマネジメント計画策定	沼津市							280		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-007	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	管渠(汚水)	改築	西部処理区第6・第7分区 管渠耐震化	マンホール浮上防止対策 16 箇所	沼津市						15		策定済	
		総合地震																		
	A07-008	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	管渠(汚水)	改築	西部処理区第8・第9分区 管渠耐震化計画策定	管路施設耐震化計画策定	沼津市							58		-
		総合地震																		
	A07-009	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	管渠(汚水)	改築	西部処理区第8・第9分区 管渠耐震化	マンホール浮上防止対策 4 箇所	沼津市							10		策定中
		総合地震																		
												小計						718		
												合計						718		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
市内部の沼津市事業評価審査会による事業評価の審査を令和2年12月に実施し、とりまとめた原案をもとに、第三者により組織される沼津市事業評価監視委員会による評価を令和3年1月に実施	令和3年1月
	公表の方法
	評価完了後、市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道施設の計画的な改築及び耐震化を推進し、下水道としての機能確保と、道路陥没や地震時等による二次災害を防止することに寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も引き続き、下水道施設の計画的な改築及び耐震化を推進し、下水道としての機能確保と、道路陥没や地震時等による二次災害を防止することに寄与していく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
処理場における改築更新率を62%（23設備）から100%（37設備）に増加させる。（更新対象全37設備）		
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
中部処理区における管渠の耐震化対策率を77%（196箇所）から100%（235箇所）に増加させる。（対策対象全235箇所）		
3	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
長寿命化対策計画に基づく管渠の改築更新率を30%（252.88m）から100%（992.45m）に増加させる。（更新対象全992.45m）		
4	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
長寿命化対策計画に基づく鉄蓋の取替率を12%（30箇所）から100%（257箇所）に増加させる。（取替対象全257箇所）		
5	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
西部処理区第6・第7分区における管渠の耐震化対策率を0%から100%（16箇所）に増加させる。（対策対象全16箇所）		

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
6	西部処理区第8・第9分区における管渠の耐震化対策率を0%から20%（4箇所）に増加させる。（対策対象全20箇所）		
	最終 目標値	20%	管渠の耐震化対策として、マンホールの浮上防止を6箇所実施したが、可とう継手の工法検討に時間を要し、年度内に設置ができなかったことにより目標値と実績値に差が生じた（令和2年度に設置済み）（A07-008,A07-009）。
	最終 実績値	0%	